建築基準法第12条第5項<u>の規定に基づく</u> 建築基準法第28条の2に関する報告書(工事監理報告書)

(シックハウスおよびアスベスト対策)

年 月 日

下記の通り建築基準法第28条の2に関する建築工事の施工結果を報告します。 この報告書及び添付図書に記載の事項は、事実に相違ありません。

(あて先) 建築主事

工事監理者	住所	電話	
	会社名	級建築士事務所 ()登録第	号
	氏 名	級建築士(大臣·知事)登録第	号
工事施工者	住所	電話	
	会社名	建設業の許可(特定・一般) 第	号
	氏名 (法人にあっては、その事務所の所在地・名称・代表者氏名)		
建築主	住所	電話	
	氏 名		

記

名	称				工[▼ 工事の種	類 新築・増築・()
所在	主地	板橋区			·,		•	
数	地」	上 階	地下 階	建築面積		m ² 延べ	面積	m²
確認	済 証	交 付 者				·	·	
確認・計画通知、年月日及び番号			年	月	日	第	号	
計画変更·年月日及		日及び来早	年	月	日	第	号	
		日及UTEF 5	年	月	日	第	号	
換気設備		1. 機械換気設	備 2. 機材	戒換気設備	(居室内の空	気を浄化して供給	する方式)	
		3. 中央管理方	式の空気調和調	投備 4	. 令20条の8	8第2項 5.	その他()
付け石	綿等	1. 使用無	2. 既存部無	3. 撤去	4. 囲込	5. 封込		
						受付欄	*	
	© ii	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	の確認事項につい	ての確認方法	を含めてください	() ₀		
	所在数 認 部 計 画 変 記 気 言	所在地 数 地」 確 認 済 証 恐・計画変更・年月 4 気 設 備	所在地 板橋区 数 地上 階 確 認 済 証 交 付 者 恐・計画通知、年月日及び番号 計画変更・年月日及び番号 1. 機械換気設 3. 中央管理方 付け石綿等 1. 使用無	所在地 板橋区 数 地上 階 地下 階 確認済証交付者 交付者 器・計画通知、年月日及び番号 年 計画変更・年月日及び番号 年 4 気設備 1.機械換気設備 2.機構 3.中央管理方式の空気調和記 2付け石綿等 1.使用無 2.既存部無	所在地 板橋区 数 地上 階 建築面積 確認済証交付者 年月日及び番号 年月 計画変更・年月日及び番号 年月 月年月 集気設備 1.機械換気設備 2.機械換気設備 3.中央管理方式の空気調和設備 4 2付け石綿等 1.使用無 2.既存部無 3.撤去	所在地 板橋区 数 地上 階 建築面積 確認済証交付者 図・計画通知、年月日及び番号 年月日 中間変更・年月日及び番号 年月日 月日 年月日 年月日 年月日 日日 年月日 日日 本月日 日日 中月日 日日 本月日 日日 本月日 日日 本月日 日日 本月日日 日日 本月日 日日 本月日日 日日 本月日及び番号 年月日日 年月日日 日日 本月日日 日日 本月日日 日日 本月日及び番号 年月日及び番号 年月日日 日日 本月日日 日日 本月日及び番号 年月日及び番号 年月日及び番号 年月日日 本月日本月日 日日 本月日及び番号 年月日 本月日本日 日日 本月日本日 日日 本月日本日 日日 本月日本日 日日 本月日本日 日日 本月日本日 日日 本月日本日 日本日	所在地 板橋区 数 地上 階 地下 階 建築面積 ㎡ 延べ 確 認 済 証 交 付 者 図・計画通知、年月日及び番号 年 月 日 第 計画変更・年月日及び番号 年 月 日 第 年 月 日 第 年 月 日 第 4 気 設 備 1. 機械換気設備 2. 機械換気設備(居室内の空気を浄化して供給 3. 中央管理方式の空気調和設備 4. 令20条の8第2項 5. で付け石綿等 1. 使用無 2. 既存部無 3. 撤去 4. 囲込 5. 封込 受付欄 5.	所を地 板橋区 数 地上 階 地下 階 建築面積 ㎡ 延べ面積 確認 済 証 交付者 計画変更・年月日及び番号 年月日日第 男 年月日日第 第 号 年月日日第 第 号 年月日日第 第 号 4、気 設備 1. 機械換気設備 2. 機械換気設備(居室内の空気を浄化して供給する方式) 3. 中央管理方式の空気調和設備 4. 令20条の8第2項 5. その他(3. 付け石綿等 1. 使用無 2. 既存部無 3. 撤去 4. 囲込 5. 封込 受付欄 ※

(注意) ※印のある欄は、記入しないでください。

				建築基準法28条の2に関する確認項目報告
			1	下地における建築材料の種類及び使用面積が、確認図書と同一であることを確認した。
		建	2	接着剤の種類及び使用面積が、確認図書と同一であることを確認した。
		築	3	仕上げにおける建築材料の種類及び使用面積が、確認図書と同一であることを 確認した。
		材	4	塗料の種類及び使用面積が、確認図書と同一であることを確認した。
		料	5	建具及び造り付け家具等の材料の種類及び使用面積が、確認図書と同一であることを 確認した。
検査	居		6	その他()
	室	換	7	換気設備において、確認図書の換気計画と同一であることを確認した。 (換気ガラリ、アンダーカット等)
確		気	8	換気設備において、確認図書の換気回数が確保できる機種であることを確認した。
認事	等	設	9	換気設備において、ダクトの配置が確認図書と同一であることを確認した。
項		備	10	その他 ()
を 〇		その	11	建具及び造り付け家具の種類(型番)及び形状が、確認図書と同一であることを 確認した。
で		他	12	換気経路と一体になった部屋の上記対策についても確認した。
囲む	天	建築	1	天井裏等の仕上げにおける建築材料の種類が、確認図書と同一であることを確認した。 (F☆☆☆以上を使用した場合に記入)
rı (井	材料	2	物入れ等の仕上げにおける建築材料の種類が、確認図書と同一であることを確認した。 (F☆☆☆以上を使用した場合に記入)
٤	裏	換気	3	天井裏等の換気設備において、確認図書の換気回数が確保できる機種であることを 確認した。 (F☆、F☆☆を使用した場合に記入)
		設備	4	物入れ等の換気設備において、確認図書の換気回数が確保できる機種であることを 確認した。 (F☆、F☆☆を使用した場合に記入)
	等	その他	5	天井裏等において気密層又は通気止めによって、居室と区画したことを確認した。 (ボードの継ぎ目等には、気密補助材を使用したことを確認した。)
	吹きる	撤去	1	改修方法が、確認図書と同一であることを確認した。
	付け石	囲込	2	改修方法が、確認図書と同一であることを確認した。
	շ	搟込	3	改修方法が、確認図書と同一であることを確認した。